

患者の皆様へ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。
尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2024年 1月 12日
研究終了日	2030年 9月 30日 まで
研究の名称	消化管静脈瘤出血後早期死亡／再出血予測システムの開発と大規模データベース構築
研究対象	2013年1月～2023年9月までに当院にて内視鏡を行って消化管静脈瘤出血と診断された方(18歳以上)
対象材料	診療記録
対象期間	2013年1月～2023年9月
研究の目的意義	消化管静脈瘤出血に関しては、これまでに本邦では大規模研究が行われておらず、その詳細がわかっていません。また、消化管静脈瘤出血後はいまだに早期死亡(6週間以内の死亡)が20%までと多く、再出血も多いのが現状ですが、その早期死亡・再出血リスクの層別化は十分にされていません。そこで、消化管静脈瘤出血後の早期死亡・再出血予測の2つの予測システムを開発することを第一の目的とします。また、消化管静脈瘤出血に関する大規模データベースの構築を第二の目的とします。
方法	本研究は、国内66施設による多機関共同研究です。上記対象者の診療記録を閲覧しながら、患者さんの個人情報情報を排除して、病歴、内服されている薬の種類、検査所見、治療内容、臨床経過などの医学情報の解析を実施し、早期死亡・再出血関連因子の同定から消化管静脈瘤出血後の早期死亡・再出血予測システムを開発します。また、大規模データベースを構築することで、これまでにわかっていなかった十二指腸静脈瘤出血などの希少疾患の実態についても調査予定です。
個人情報の取り扱い	情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、パスワードの設定されたファイルにて電子的配信により研究事務局へ提供します。 対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 消化器内科 西田 勉 〒560-8565 大阪府豊中市柴原町4-14-1 TEL:06-6843-0101